

三月食事会 十九日 待っています

震災復活・なくせ原発
「自然エネルギー社会をめざす都市宣言」を
あの三月一日から一年

昨年の三月一日の大震災を思い出し、新聞・テレビ報道でまた涙した人も多かったと思います。

自然の力の恐さを思い知られたこの一年でした。それに輪をかけ私たちを苦しめているのが原発事故。これは人災で、國民をだまし続けてきた東電と電力会社、自民・民主党政権に怒り、怒りです。

①震災復活・なくせ原発 三一一集会に参加

守る会は、井の頭公園・西園での「震災復活・なくせ原発」の集会に参加してきました。

西園をうめる八千人の参加者は、政府の遅々として進まぬ復興政策を告発し、原発をなくせの集会を成功させました。

守る会も、「震災復興 消費税値上げ大反対!」「原発なくそう!」のゼッケンをつけ参加しました。守る会から築山さん、蛭田さん等が参加しました。

②府中市から「自然エネルギー社会をめざす都市宣言」

府中市に求める署名運動を始めます

地震国の中日本。その地震の活動期に入ったといわれる今、全国に五二基の原発。それが断層の近くにあり、福島原発事故を考えれば、思うだけで恐くなります。

日本人の科学力をすれば、早い時期に、必ず原子力に代わるエネルギー源の開発は可能だと思います。

府中でも、原発はいらない。原発をなくそうと、昨年の一〇月ごろより有志が集まり論議を重ねてきました。その結果、府中は「平和都市宣言」を行つた市であることから、原発のない「自然エネルギー社会をめざす都市宣言」を府

今年のさくらは遅いだろうと予想して会員・読者・友達と、みんな集まりましょう。

四月の食事会はお休みとします。

府中公園 会費 五百円

(雨天の場合は日鋼町団地第二集会所)

花より団子、花よりアルコール、花より歌とさくらを愛でながら、春の一日を楽しみましょう。会員・読者・友達と、みんな集まりましょう。

中村さん、骨折で入院

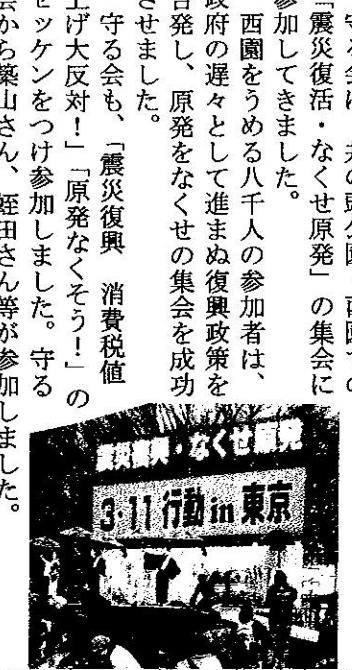
晴見町の班長で、一〇年以上にわたつて車で守る新聞を大所に配つてくれていた中村さんが、配達途中、ガソリンスタンドでつまずいて転び、大腿骨骨折。医王病院に入院していることをお知らせします。

早く回復することを願っています。

今春の守る会の「花見」は

今年のさくらは遅いだろうと予想して

四月八日(日) 一時



美好・日鋼町班会報告 三月四日 参加九名

この怒りは、会員・読者増やして

署名をお願いします。そして広めてください

署名のお願いのチラシと署名用紙を近いうちに新聞に折り込みます。見たら直ぐ自分の署名をしてください。そして壁に貼つておいて、友人や知人が来たら署名してもらつてください。また、出かけるときに持つていて会つた人に署名をしてもらいましょう。

ボールペンを用意してください。ではお願ひします。

中から全国に発信する運動を興そうとなりました。

実行委員長は本間慎氏。賛同人には野口前市長も「自然エネルギー社会をめざす都市宣言」を出してくださりと府中市に要請します。その要請署名を集めます。

この実行委員長には、けやき平和コンサートの会長の本間慎氏。賛同人には前市長の野口忠直氏も名前を寄せていました。そのほかにも多くの方が賛同しており、守る会も団体として協力しています。

2012年3月18日 第1255号

「守る会」事務局
電郵番号一一〇一
音楽部一〇二番室
03-3331-18133



府中生活と
憲法二五条を生活に活かす
健康を守る会

めざす都市宣言「自然エネルギー社会をめざす」
府中市が実現へ向けて

